

福岡県医師会
令和6年12月28日

各医師会長 殿

福岡県医師会
会長 蓮澤浩明
(公印省略)

インフルエンザ警報について

今般、標記の件につきまして、別添のとおり福岡県保健医療介護部より周知依頼がありました。

本件は、福岡県感染症発生動向調査事業における令和6年第50週のインフルエンザ定点当たり報告数が警報の開始基準値（30）を超えたことから、手洗いの励行、適切なマスクの着用等の感染対策について、来院者等への予防啓発に協力を依頼するものです。

つきましては、貴会におかれましても本件につきましてご了解いただき、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

小郡三井医師会より

感染症対策担当理事 肥山淳一郎
会長 島田昇二郎

公印省略

6 疾病第 3 0 6 6 号
令和 6 年 1 2 月 1 9 日

公益社団法人福岡県医師会長
公益社団法人福岡県病院協会
一般社団法人福岡県私設病院協会
公益社団法人全国自治体病院協議会福岡県支部
一般社団法人福岡県精神科病院協会

殿

福岡県保健医療介護部長
(がん感染症疾病対策課感染症対策係)

インフルエンザ警報について

本県の保健医療介護行政につきましては、平素から御高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記について、福岡県感染症発生動向調査事業における令和 6 年第 5 0 週のインフルエンザ定点当たり報告数が警報の開始基準値（30）を超えたことから、注意喚起のため別添のとおり報道提供しましたのでお知らせいたします。

つきましては、今後も流行の継続が予想されることから、貴会会員に対し周知をお願いいたします。

併せて、手洗いの励行、適切なマスクの着用等の感染対策について、来院者等への予防啓発に御協力くださいますよう、貴会会員に対する周知をお願いいたします。

－問合せ先－

福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課
感染症対策係 長藤

〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園 7－7

TEL : 092-643-3597 FAX : 092-643-3331

Email : nagafuji-n0428@pref.fukuoka.lg.jp

ブリーフィングを行います。
日時：令和6年12月19日（木）15時00分～
会場：県庁8階 会見室
※この資料をご持参ください。
※ブリーフィングまでの間、報道規制を行うものではありません。

令和6年12月19日

がん感染症疾病対策課感染症対策係
担当：中山、長藤
内線：3066
直通：092-643-3597

インフルエンザ警報を発表します

福岡県におけるインフルエンザ定点当たり報告数^{※1}が、令和6年第50週（12月9日から12月15日）に35.40となり、警報^{※2}の基準値である30を超えたため、本日、インフルエンザ警報を発表します。

年末年始を控え、人と接触する機会も増えることから、今後、さらに感染が拡大する恐れがあります。県民の皆様には手洗いの励行、適切なマスクの着用、三密の回避など感染予防対策の徹底により、感染拡大の防止に努めていただくよう、注意を呼びかけるものです。

※1 1週間における1定点医療機関当たりのインフルエンザ患者の受診者数で、県内198か所のインフルエンザ定点医療機関から毎週報告を受け、算出しています。

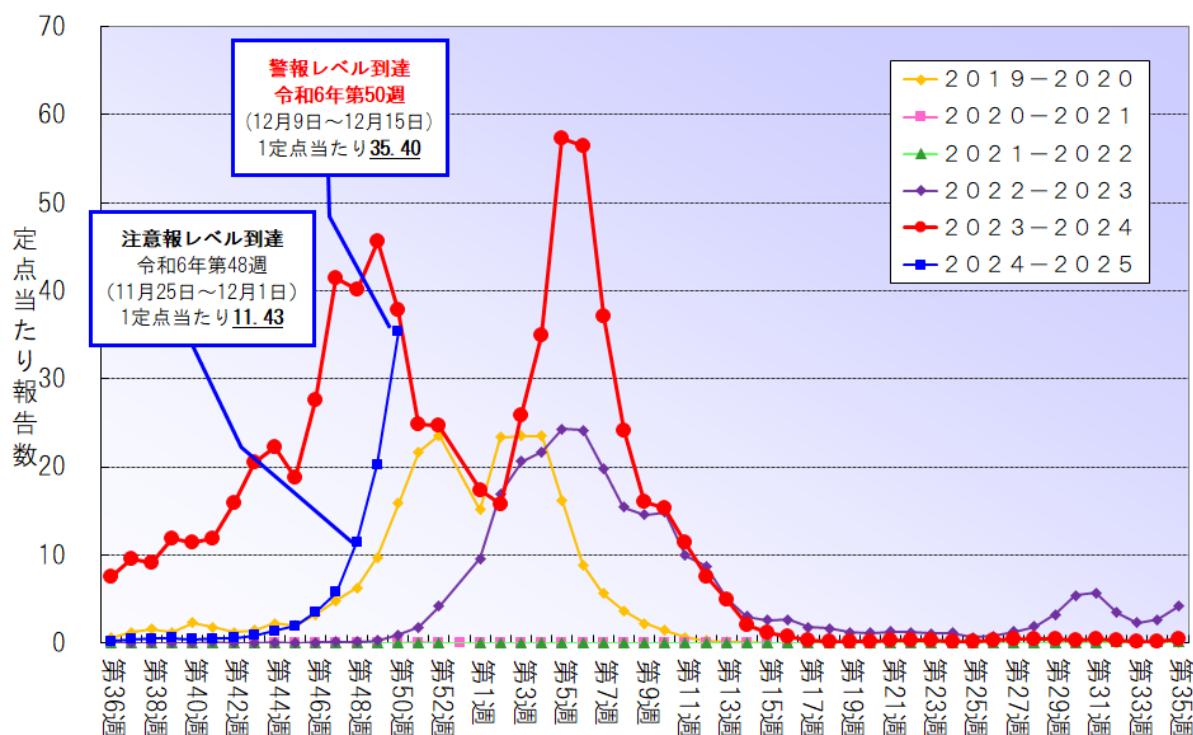
※2 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

1 流行状況

- ・定点当たり報告数が、令和6年第44週（10月28日から11月3日）に流行開始の目安である1.00を超え1.39となりました。
- ・令和6年第48週（11月25日から12月1日）に注意報^{※3}の開始基準値である10を超え11.43となりました。
- ・県内の地区別の流行状況は、定点当たり報告数でみると、多い順に北九州地区（46.16）、福岡地区（39.41）、筑後地区（22.67）、筑豊地区（16.68）です。

※3 今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いこと、又は、流行が発生しまだ終わっていない可能性があることを表します。

福岡県におけるインフルエンザ発生状況（シーズン別）



福岡県におけるインフルエンザ定点当たり報告数（第 39 週～第 51 週・シーズン別）

太枠部分は警報を発表した週

	2019-2020	2020-2021	2021-2022	2022-2023	2023-2024	2024-2025
第 39 週	1.18	0.00	0.00	0.01	11.91	0.54
第 40 週	2.30	0.00	0.00	0.03	11.40	0.45
第 41 週	1.76	0.00	0.00	0.13	11.79	0.51
第 42 週	1.18	0.00	0.00	0.03	15.92	0.58
第 43 週	1.45	0.00	0.00	0.01	20.47	0.87
第 44 週	2.19	0.00	0.00	0.04	22.29	1.39
第 45 週	2.03	0.00	0.01	0.02	18.78	1.96
第 46 週	3.23	0.00	0.01	0.06	27.56	3.49
第 47 週	4.85	0.00	0.00	0.10	41.44	5.79
第 48 週	6.30	0.00	0.00	0.10	40.13	11.43
第 49 週	9.72	0.00	0.00	0.25	45.66	20.30
第 50 週	15.83	0.01	0.00	0.91	37.82	35.40
第 51 週	21.73	0.04	0.02	1.83	24.79	

<参考>

- ・学級閉鎖等について（保健所設置市を含む今シーズン累計（令和 6 年 12 月 15 日現在））

報告施設数 456 施設

内訳：保育所 1 施設、幼稚園 32 施設、小学校 290 施設、中学校 94 施設、
高等学校 28 施設、その他 11 施設

2 インフルエンザをひろげないために

インフルエンザをはじめとする感染症の予防には、「手洗い」「マスクの着用を含む咳エチケット」などが有効です。

（かからない）

- ① 日頃から手洗いの励行に努めましょう。
- ② 十分に栄養や睡眠をとるなど体調管理をしっかり行い、体力や抵抗力を高めましょう。
- ③ 部屋の換気を定期的に行いましょう。

（うつさない）

- ① 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけるなどの「咳エチケット」に努めましょう。
- ② かかってしまった場合には、学校などに無理に行かないよう自宅等で療養し、症状がある場合はマスクを着用するなど感染拡大防止に努めましょう。
- ③ 急な発熱、咳やのどの痛み、全身の倦怠感などの症状があらわれた場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

3 重症化を予防するために

インフルエンザワクチンによる予防接種は、感染後に発病する可能性を減らし、重症化を予防する効果が期待できます。効果が現れるまでに 2 週間程度の期間を要しますので、早めの予防接種を御検討ください。

◆関連する情報

- ・インフルエンザの流行状況についてお知らせします（福岡県）
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/flu-2024-2025.html>（又は右記 QR コード）
- ・今シーズンのインフルエンザ総合対策（福岡県）
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/seasonal-flu-package.html>
- ・福岡県感染症情報（インフルエンザなど感染症の発生状況）
http://www.fihs.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/
- ・厚生労働省（令和 6 年度今シーズンのインフルエンザ総合対策についてのホームページ）
<https://www.mhlw.go.jp/stf/index2024.html>
- ・国立感染症研究所（インフルエンザのホームページ）
<http://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-m/3140-influ-top.html>
- ・福岡県医師会（ホームページ）
<https://www.fukuoka.med.or.jp/>



がん感染症疾病対策課感染症対策係
 担当 中山 長藤
 直通：092-643-3597
 内線：3066

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第50週（令和6年12月9日～令和6年12月15日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- 第50週は、インフルエンザの1医療機関当たりの報告数が35.40となり、大きな流行が発生または継続しつつあるとされる警報レベルの基準値（1医療機関当たりの報告数30）を超えましたので、本日警報を発表しました。本疾患は、毎年冬季に流行を繰り返し、県民の健康に大きな影響を与えている感染症の一つです。感染予防及び感染拡大防止のため、手洗いや適切なマスクの着用、咳エチケット、こまめな換気、三密の回避等に努め、十分な休養とバランスのとれた食事を心がけましょう。また、38℃以上の急な発熱や全身の倦怠感等の症状が現れた場合には、早めにかかりつけ医等の医療機関に電話で相談しましょう。
- 福岡県感染症情報ホームページ(https://www.fihs.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/)では、感染症発生情報、病原体検出情報などをご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	15	850	241	15,018
腸管出血性大腸菌感染症	4	167	39	3,618
つつが虫病	1	1	35	247
レジオネラ症	2	72	30	2,295
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	142	48	2,148
急性脳炎	1	27	11	523
侵襲性髄膜炎菌感染症	1	2	3	61
侵襲性肺炎球菌感染症	3	105	48	2,267
梅毒	18	847	193	13,789
百日咳	7	184	135	3,509

■ 定点把握疾患報告数

：警報レベル

：注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	343	1.73	1.08	15,163	3.07
インフルエンザ（警報レベル）	7,009	35.40	1.74	44,673	9.03
RSウイルス感染症	15	0.13	1.07	961	0.31
咽頭結膜熱	69	0.58	1.25	1,244	0.40
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	539	4.49	0.91	8,188	2.61
感染性胃腸炎	638	5.32	0.88	13,677	4.35
水痘	38	0.32	0.53	961	0.31
手足口病	180	1.50	0.51	6,121	1.95
伝染性紅斑	27	0.23	1.35	2,900	0.92
突発性発しん	44	0.37	1.07	806	0.26
ヘルパンギーナ	2	0.02	0.33	151	0.05
流行性耳下腺炎	8	0.07	4.00	116	0.04
急性出血性結膜炎	1	0.04	-	17	0.02
流行性角結膜炎	13	0.50	1.63	496	0.71
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	10	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	19	0.04
マイコプラズマ肺炎	44	2.93	0.92	1,097	2.29
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	4	0.01

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。